

宇土市の早期復旧・復興に向けた「まちづくり座談会」 発言概要

地区	開催日	くらし・生活の再建	地域産業の再生	社会基盤の復旧	安心・安全なまちづくり
共通事項	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>熊本地震と豪雨災害について、同じ災害と捉えてよいか。 ⇒市としては、豪雨災害についても熊本地震に起因するものとして、復旧・復興支援を行っていく。</li> <li>一部損壊世帯への支援について ⇒県の復興基金により支援が行われる予定。ただし、全員が対象ではなく、一定額以上の修繕を行った人に対する補助になる見込み。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>自治公民館、消防小屋、神社、記念碑等の修繕について ⇒県の復興基金により支援が行われる予定。詳細については今後示されるが、地縁団体を作ってもらふ必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災行政無線について ⇒現在、デジタル化を進めており、完成すれば聞き取りやすくなる見込み。</li> </ul>
緑川	10/14	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域内でも被害が異なっており、生活の再建については被害が大きかった山手側を重点的に行ってほしい。</li> <li>相対的な治山・治水対策を行って、住環境の整備を行ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「稼ぐ力」を意識して取り組んでほしい。</li> <li>市内事業所内や商店街に農産物を販売する場所を設置してほしい。</li> <li>定年退職者や高齢者が、できる範囲で荒地地を活かして農作物を生産し稼ぐ仕組みを作ってはどうか。里山の保全にも繋がる。</li> <li>行政からの支援のあり方について見直しを行ってほしい。設備への補助金以外の支援策を考えてもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山の上に農道が出来た影響もあってか、山からの水の流れが多かったため、用水路の整備を行ってほしい。</li> <li>新庁舎建設の位置は現在地がよい。</li> <li>仮設庁舎は以前の庁舎より利用しやすいため、新庁舎建設も利用しやすさを考慮してほしい。</li> <li>緑川地区に、津波のときに避難できるような防災の拠点を整備してほしい。</li> <li>国道57号線と三角線間の水路が土砂で埋まっているため、浚渫をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難所のこれからのあり方について検討してもらいたい。自主運営できないか等。</li> <li>指定避難所の体育館ではなく公民館に避難する人もいる。水・食糧等の備蓄ができないか。</li> <li>高齢者などは、避難所に寝具や食料を持っていくことができないので配慮が必要</li> <li>地域のつながりが持てるまちづくりが必要</li> <li>地域住民のネットワークづくり（防災対策組織の立ち上げ等）が出来れば臨機応変に対応できると思う。</li> <li>行政に頼らないまちづくりが必要（やねだんの取組みを参考に）</li> <li>行政のこれまでの取組みの実態を把握・分析し、総括を行ってほしい。</li> </ul>
網田	10/17	<ul style="list-style-type: none"> <li>家屋等の解体について、公費解体前の事前着工（自主解体）を認めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農道等について、個人が所有する機械等で自主的に行った修繕についても補助を行ってほしい。</li> <li>震災の影響がイノシシが増えている。対策をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>直接的な震災被害はないが、壊れかけている橋等の点検・修繕についても早急をお願いしたい。</li> <li>避難所としても利用が見込まれるので、公民館の耐震診断や耐震補強について補助をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回の避難の際、国道の渋滞が酷く、なかなか避難所まで辿り着けなかった。まずは避難経路・場所の確保を考えてほしい。</li> <li>高齢者や階段が登れない人のために、避難所は1階に設定してほしい。</li> <li>指定避難所への市職員の配置について見直してもらいたい。</li> <li>網田地区については、道路分断等による孤立化と津波への対策を考えてほしい。</li> <li>支援物資の配分方法について、一部の人が得をすることがないように、公平で効果的な配分方法を考えてもらいたい。</li> <li>防災無線が聞こえない地域がある（⇒今年度中にデジタル化する予定）</li> </ul>
網津	10/19	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部損壊世帯への助成等について、通知等を全対象世帯に送ってもらいたい。併せて、詳しい内容についても通知に記載してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>耕作放棄地対策として、中山間地の農地の復旧に対する補助をお願いしたい。</li> <li>漁業施設・設備について、水害に対する保険は保険料が高額なためほとんどの人が加入していない。保険料への補助など支援を行ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>網津地域の各地区に砂防ダムを整備すれば、網津川の水位を抑えられるのではないと思う。併せて、網津川下流にポンプアップの設備を作ることも検討してほしい。</li> <li>椿原から城塚に通じている農免道路（南部農免）について、網津まで早急に整備してもらいたい。</li> <li>長辺田のがけ崩れについて、早期復旧をお願いしたい。</li> <li>建設予定の網津防災センターについて、屋上を避難場所に利用できるようにしてほしい。</li> <li>網津小学校について、屋上を避難場所として利用できるように改修してほしい。</li> <li>潮の満ち方が酷いので水が溢れる。対策をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>網津川のサイレンの鳴らし方について、今回は遅かったように思う。目視確認でなく危険水位を超えたら自動的に鳴るようにしてもらいたい。</li> <li>避難所のトイレについて、高齢者等にも配慮し、屋内に設置してもらいたい。</li> <li>震災からの避難時に道路が大渋滞していた。地域ごとに津波からの避難場所を決めておく必要があるのではないか。</li> <li>避難道を活用するため、積極的に周知を行ってほしい。</li> <li>避難道の新規整備や、避難道を照らす照明の設置等に補助をしてほしい。</li> <li>今回は夜中の地震だったが、日中に起きたら大変な被害だったと思う。発生する時間帯に応じた対策についても考えてもらいたい。</li> <li>今回の震災の記憶・教訓を後世に残すため、子供たちへの防災教育を行ってもらいたい。</li> <li>区長会でも取り上げるが、年1回は地区ごとの避難訓練を行ってはどうかと思う。</li> </ul>

地区	開催日	くらし・生活の再建	地域産業の再生	社会基盤の復旧	安心・安全なまちづくり
走 潟	10/24	<ul style="list-style-type: none"> <li>半壊世帯の家屋の修繕について、修繕内容等によっては補助が出ないと聞いた。修理費用に応じた補助を行う等の方が平等ではないか。⇒原則、日常的に欠くことができない部分について、市が業者に依頼し修理を行う制度で、内壁などリフォームについては対象とならない。（住宅の応急修理制度）</li> <li>上水道が被害を受けて断水したが、井戸水は利用できた。今後は、上水道と井戸水の併用を進めてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次郎兵衛橋付近について、農地の液状化がっており、個人では修繕のしようがないところが多々ある。対応をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校の外壁が傷んでいるので、塗り直し等についてお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定避難所の小学校や地区体育館は高齢者にとって避難しづらい。</li> <li>今回、地域の公民館を避難所として活用したが、知らない人もいた。地域の公民館の避難所機能を持たせることと、活用の周知を行ってほしい。</li> <li>高齢者等の要支援者について、避難生活が難しいので、配慮をお願いしたい。</li> <li>行政区内の地域づくりが難しくなっている。婦人会等の組織が作れない状況なので、行政区の統合等を検討してほしい。</li> <li>自主防災組織について、細かく決めごとを作りすぎても機能しない。流動的な運営が可能ないように決めごとを見直す必要があると感じた。</li> <li>普段からの住民同士の声の掛け合いが大事だと思う。</li> </ul>
轟	10/26	<ul style="list-style-type: none"> <li>家屋の再建を行う場合、解体から建設までの一時的な住まいとして、敷地の一部に仮設住宅のようなプレハブを建ててはどうか。</li> <li>家屋解体が進んでいないように思う。市職員が現場確認・指導する等して、急ぐところは急がせるようにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>震災からの復旧・復興と併せて、商店街の活性化、賑わい創出にも取り組んでほしい。過疎化防止にもつながると思う。</li> <li>シルバー人材センターについて、活用して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豪雨災害においては、水路が決壊し、農地に大きな被害が出た。今後は2次災害防止も進めてもらいたい。</li> <li>城～栗崎にかけてのハウスロードが陥没し2回応急工事が行われたが、今後は大丈夫か。</li> <li>文化財（轟泉水道）の影響で、水が逆流していると思われる箇所がある。文化財のため難しいかと思うが、何らかの対策をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難してきたときに、轟地区公民館は耐震化がなされていないと聞いた。地震・災害に耐えうる公民館にしてもらいたい。</li> <li>津波注意報の影響で大渋滞が起きた。また、誤った情報により混乱も起きた。津波情報について迅速・正確に伝えるようにしてほしい。</li> <li>津波時の避難経路・避難場所について適切に設定してもらいたい。</li> <li>防災公開訓練等が行われるときは、市民に幅広く知れ渡るように周知してもらいたい。</li> </ul>
宇 土	10/28	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害弱者をはじめとした市民の心のケアが大切である。具体的内容について検討してほしい。</li> <li>支援制度を知らない人（特に一人暮らしの高齢者等）について、きめ細やかに制度の周知をすることが必要</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>中央線陸橋が通行止めになり、道路の渋滞が酷かった。う回路整備の検討が必要ではないか。（鹿児島本線を越える道の整備）</li> <li>地区の公民館について、柱の補強等を行い、避難所や日頃からの集いの場として活用できないか検討してほしい。</li> <li>飲料水の給水について、円滑に供給ができるように連絡体制の構築が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>元気な高齢者がお手伝いできることはないかと考えている。ポイント制度等を導入して活動してもらってはどうか。</li> <li>個人が協力できること（井戸がある、炊き出しができる等）について、区で把握してほしい。</li> <li>小学校に避難した際に、鍵の管理者が遠方について、なかなか開けなかった。学校の鍵を市でも管理できないか検討してほしい。</li> <li>夜間でも避難しやすいように、避難所まで誘導するような街路灯を設置してほしい（矢印、他と色を変える等）</li> <li>地震への備えについて個人でもしておく自助の考えが大切</li> <li>障がい者、高齢者等、まだ必要としている人がいるので、長期的にボランティア活動が継続できないか検討してほしい。</li> <li>防災無線が聞き取りづらいので、戸別受信機の設置等も支援してほしい。</li> <li>地区ごとの①災害マニュアルや②災害時避難マップを作成すべきではないかと思う。</li> </ul>
花 園	11/1	<ul style="list-style-type: none"> <li>義援金の用途について、他市の状況も参考に考えてもらいたい。</li> <li>花園台の避難指示区域について、早期の復旧をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市と企業との協力体制を強めてもらいたい。</li> <li>花園地区の国道3号線沿いに「道の駅」を作ってはどうか。</li> <li>被災した名所や庁舎等を活用した観光ルートを整備し、観光客の呼び込みに繋げることができないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>花園台の造成工事については、市と県の連携体制を強固にして行ってほしい。</li> <li>同じ箇所が毎年のように被害を受けるので、同じ箇所が何度も被害を受けないようにしてほしい。</li> <li>復旧に当たっては、被害の大きさと併せて頻度についても考慮してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物⇒駐車場⇒運動場という風に避難場所を何度も移動させられた。震災等の屋内への避難ができない場合も想定して、屋外の避難所も設定しておく必要がある。</li> <li>長期的な視点が大事なので、高校生等の若い世代の意見を聞いてほしい。</li> <li>今回は電気が通じていたので何とか対応できたが、停電した場合は食料の確保が難しいので、地区の公民館等にも水、食料、毛布等を備蓄しておいてほしい。</li> <li>10/29の新聞に県内市町村の財政状況の記事が出ていたが、宇土市の財政基盤を考えると将来の世代が心配。予算の使い方は精査してほしい。</li> <li>災害復旧の記録を保存、共有し、今回の教訓を活かしてほしい。</li> <li>防災行政無線の戸別受信機への補助を検討してほしい（特に災害弱者に対して）。</li> </ul>